

## 生成AIを使って未来を考えるイベントを実施します

サイエンスフィクション（SF）のもたらす想像力はデジタル技術の源であり、未来社会の予想図とも言えます。生成AIを用いて、SF作品や画像をつくることで、人間とAIの可能性について考え、未来社会の創造につなげていきます。



### 1. 日程・実施内容等

#### 【①SFプロトタイピング】

日程	時間	会場	対象	内容	講師
令和5年 9月16日(土)	10:00 ~ 16:00	tsukurun 前橋市表町 2-30-8 アクエル前橋 2階	高校生	・SF作家の講演 ・生成AIを使った短編SF作品制作	斧田 大澤



↑9/16  
申込フォーム

#### 【②プロンプトエンジニアリング】

日程	時間	会場	対象	内容	講師
令和5年 8月22日(火)	9:45 ~ 12:15	県立近代美術館 高崎市綿貫町 992-1 群馬の森公園内	小中学生	・アート鑑賞 ・AIに関する講義 ・生成AIを用いた画像生成	中村
	13:00 ~ 15:40		高校生		



↑8/22  
申込フォーム

※①②いずれも、県内在住・通学の方を対象とします。

### 2. 講師

**大澤博隆**（日本SF作家クラブ第21代会長、慶應義塾大学 理工学部 准教授）

**斧田小夜**（SF作家・ソフトエンジニア・写真家）

**中村賢治**（群馬大学数理データ科学教育研究センター・講師  
群馬県教育委員会・デジタル教育推進アドバイザー）

### 3. 実施主体

主催：デザインフィクションを用いたサイバネティック・アバター社会の探索、人工知能と虚構の科学、サイエンス・フィクションが示唆する未来の発達・加齢観の分析

共催：群馬県

### 4. 問い合わせ先

人工知能と虚構の科学 中村賢治

電話：090-5180-5849

メール：nac-k@ieee.org

# SFが作る未来社会

～人工知能・アバターと想像力～

サイエンスフィクション（SF）のもたらす想像力は、様々なデジタル技術の源です。アバターや生成AIを扱うSF作品も増えており、SF作品は未来社会の予想図とも言えます。

日本の最先端技術を学び、未来社会を創造する2つのイベントを用意しました。是非ともご参加ください。

## 【SFプロトタイピング】

SF作家・斧田小夜先生の講演を聞き、グループごとに生成AIを使って、短編SF作品を作ります。大学生が作品作りをサポートします。

9月16日（土）  
10:00～16:00  
定員：20人（高校生）  
場所：tsukurun



## 【プロンプトエンジニアリング】

アート鑑賞で感じたイメージから、AIを使って画像生成を行います。人間とAIの未来について考えるSTEAM教育イベントです。

8月22日（火）  
9:45～12:15（小中生）  
8月22日（火）  
13:00～15:40（高校生）  
定員：各8人  
場所：群馬県近代美術館



【9月16日 講師・大澤博隆】  
日本SF作家クラブ第21代会長  
慶應義塾大学 理工学部 准教授  
筑波大学 システム情報系 客員准教授



【9月16日 講師・斧田小夜】  
SF作家・ソフトウェア・写真家  
2019年、「飲鳩止渴」で第十回創元  
SF短編賞優秀賞受賞。  
2022年に「ギークに銃はいらない」を刊行



【8月22日 講師・中村賢治】  
群馬大学数理データ科学教育研究センター・講師  
群馬大学医学部附属病院・先端医療開発センター・研究員  
群馬県教育委員会・デジタル教育推進アドバイザー



主催：デザインフィクションを用いたサイバネティック・アバター社会の探索(ムーンショット1)、人工知能と虚構の科学(トヨタ財団)、サイエンス・フィクションが示唆する未来の発達・加齢観の分析(学術変革領域研究(A))

共催：群馬県

【問い合わせ先】人工知能と虚構の科学 中村賢治 メール：nac-k@ieee.org